

平成23年12月14日

報道機関各位

福島県相馬港利用促進協議会
福島県相馬港湾建設事務所
相馬市産業部商工振興課

相馬港内航フィーダーコンテナ航路再開について

東日本大震災後、寄港を休止していた内航フィーダーコンテナ航路が再開されます。このことにより、東京港・横浜港経由による輸出入が可能となり、物流の選択肢が広がります。

今後も、県内はもとより、南東北の物流拠点港湾として、企業の生産活動の回復に貢献できるよう、本格的な復旧・復興に取り組んでまいります。

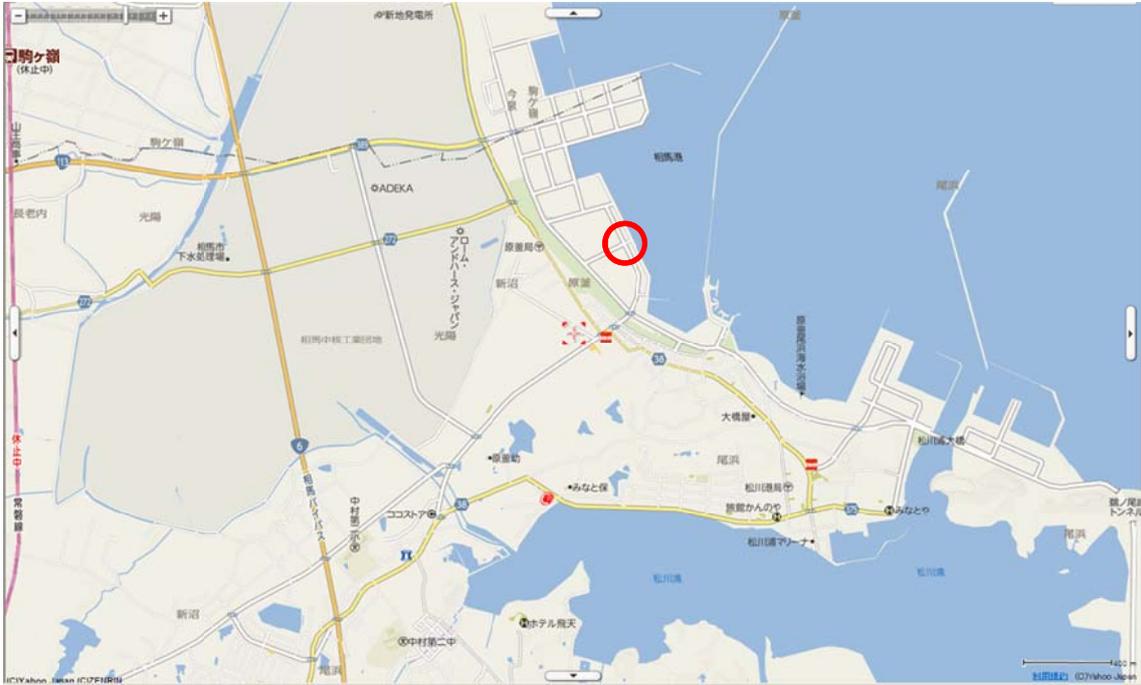
なお、今回の荷役は公益法人ヤマト福祉財団「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生助成事業」により整備・修理した代替クレーン及びリーチスタッカー、スプレッダーを使用して行われます。

1. 入港予定日時 平成23年12月17日（土）午後2時
（なお、当日の海象条件等によっては、予定が変更となる場合があります。）
2. 入港船 井本商運㈱「神若（かみわか）」、総トン数：749t
3. 接岸場所 1-3バース（別紙地図参照）
4. 積載貨物 実入りコンテナ 40フィート 3本（金属機械工業品）
空コンテナ 40フィート 8本

問い合わせ先：福島県相馬港利用促進協議会（事務局：相馬市）

相馬市商工振興課地域振興係 住吉主幹 電話 0244-37-2134

福島県相馬港湾建設事務所 木沢主幹兼次長 電話 0244-36-5029



《拡大図》

